



# 希望ヶ丘



## 「昭和38年度同窓会様 寄付金贈呈式」



9月21日（木）に、昭和38年度同窓会を代表して、本校OBの山田様と木村様が来校されました。

吉原第二中学校の創立50周年式典の際、運営資金を集金する役目を任されたそうです。その時、仲間からお金を寄付してもらっただけでは申し訳ないと、同時に昭和38年度卒業生の同窓会も企画されました。それ以来、数回にわたり同窓会を実施されてきたそうです。

昭和38年度同窓会（卒業生）の皆様は、吉原第二中学校の創立時の第1次ベビーブームの頃に誕生され、第15期生として、1クラスの人数は52名、1学年は8クラスもあり、1学年だけで約420名もの大所帯だったそうです。現在の全校生徒は528名ですから、約2.4倍もの生徒がこの吉原二中で勉強をしていたのですね。当時の校舎は木造で、北校舎・中校舎・南校舎と3つもあったそうです。

さて、長年続けられてきた同窓会もそろそろ終わりにしようということになり、同窓会費の残金をどうするかという話になったときに、自分たちだけでなく、子供たちや、そして孫たちもお世話になった吉原第二中学校のさらなる発展のために、全額寄付しようということになったそうです。

学校関係者一同としては、諸先輩方のお心遣いに感謝しかありません。代表の山田様には何度も来校して頂いて、寄付申込書などの書類手続きをして頂きました。

当日は、もとPTA会長の木村様も一緒に来校して頂き、お二人から当時の学校の様子などを伺い、贈呈式を執り行うことが出来ました。ありがとうございました。

お預かりした29万468円を大切にに使わせて頂きたいと考えおります。

文責 教頭 田村 聖一  
電話 51-1115